



～2016年度大和エリア年間テーマ～ 「産地の心、商品の物語を、地域に伝えよう」

## JAいわて花巻 冬の交流

12月3日(土) 快晴

東京駅で、エスカレーターの隙間に新幹線の乗車券が落ちるといふ「奇跡のようなトラブル」がありました。職員の機転でことなきを得ましたが、団体行動で時間に十分な余裕を持たせる理由がわかった気がします。

しめ縄作りでは、生産者のみなさんのご指導で「しめ縄」「クリスマスリース」を完成させました！

夕飯は、交流会を兼ね「小山田美女会」の手料理で超満腹…^^;



宮沢賢治記念館

「よだかの星」の碑



12月4日(日) 快晴

宮沢賢治の故郷である花巻で、賢治ゆかりの場所を巡りました。「宮沢賢治記念館」「宮沢賢治童話村」では、ボランティアの方からお話をうかがいながら見学し、賢治も食べたというお店で「天ぷらそば&サイダー」の昼食をとりました。

「雨ニモマケズ…」という詩から、裕福ではない出自なのだろうと思っていましたが、資産家の息子だということに驚きました。

賢治を育てた花巻の温かさに癒されて「また行きたい！」と思ったのでした。いつものことですが…。(AK)



小原家住宅(南部曲り屋)

「現役の水車」



しめ縄作り体験



## 東日本大震災から6年

高橋徳治商店は石巻市にあり、東日本大震災で津波被害に遭いました。従業員に犠牲はでなかったものの、商品を作る工場は全滅し、機械もレシピも失いました。再建は、すべて一からやり直し。いろいろな魚の配合を考えながら試作を繰り返し、また、パルシステムに出荷できるまでになりました。(EM)

### 高橋徳治商店

完全無添加で40年  
国産原料の練り製品  
冷凍食品製造販売！

石巻「高橋徳治商店」交流会



11月25日 大和市生涯学習センターで

高橋社長

「食べ物を人に渡す時には気持ちも渡すことになる。だから、添加物でごまかさず、心をこめて作る。」



### 何もかも失くしたことで見えたこと

- ・避難所ではわずかな食べ物を分け合い、他人の悲しみをわが痛みとし、声をかけ励まし合った。
- ・どんな状況でも弱い人を優先に自分ができることを考えた。
- ・子どもたちは健気で、親たちが大変なので我慢してがんばった。
- ・話を聴くことで、自分の傷も癒される。

今も…

- ・石巻市・東松島市・女川町で6割以上が仮設住宅暮らし
- ・うつ病29.5% 不登校3949名(2014年)
- ・暴力・いじめ・引きこもりも多い

### メンバーのお気に入り vol.68

私のお気に入りは『産直バジルのジェノベーゼソース』です。とても鮮やかな緑色で、バジル特有のえぐみが無くさわやかな香りが口いっぱいに広がります。



材料はオリーブ油、チーズ、にんにく…と、化学調味料を使わず、安心して子どもにも食べさせることができるので、わが家では常にストックしてあります。冷凍保存・使い切りタイプなのも便利な点です。トーストやパスタ・鶏肉料理にももちろん合いますが、素材のよさがあるので、シンプルにゆでたじゃがいものみ、ひと口にカットしたトマトのみとあえるだけでも格別おいしくおすすめです！(YY)

### パルシステム豆知識 vol.9

“さぼねっと”は、組合員が特技や趣味などを教えあってくらしを豊かにし、交流の輪を広げることを目的としています。

約50の講座があり、自宅など指定した場所に講師に来てもらえるので、「ひとりでじっくり受講してみたい」「教室に通うのは難しい」「友だち同士や地域のサークル活動などで講師を頼みたい」という方に最適です。

大和地区くらぶにこここキッチン は、冬休みにリトミック講師を呼んで、楽しく過ごしました。ぜひHPで調べてみてね。(EM)

